

事務事業評価シート

H26(標準事業)

①基本事項	事業コード	06014-1	事業名	団体支援事業(生産調整対策事業)	部名	環境産業部
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造		室名	農政室	
	基本施策	03:農林業の振興		財	会計	一般会計
	施策の方向	01:農業の担い手・営農組織の育成・確保		務	款	農林水産業費
戦略プロジェクト			科	項	農林水産業費	
			目	目	農業振興費	

②目的・概要	対象	営農組織
	目的	農業従事者の高齢化や後継者不足等により、農業経営力・農業生産力が低下し耕作放棄地が増えているなか、これからの地域農業を支える営農組織の持続的な運営を図るとともに、米の生産調整の達成、食料自給率の向上を図る。 集団転作に取り組む生産組織(営農組合等)に補助金を交付し、組織の経営安定化を図る。

			24年度	25年度	26年度	
③指標	活動	① 名称	事業実施営農組織	計画値		
		補足		実績値	3	3
		単位		組織	組織	組織
	成果	② 名称		計画値		
		補足		実績値		
		単位				
①	名称	集団転作面積	計画値			
	補足		実績値	71	69	
	単位		ha	ha	ha	

年度計画				年度実績				
				三寺営農組合、山下営農組合、川崎地区集団転作調整協議会により、7,212.96aの集団転作(麦、飼料用米)が行われた。				
④事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	296	平均給与額×③
		事業費		11,874	11,874	一般職員人件費 ②	296	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.04	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		11,874	11,874			
		再掲	翌年度への繰越額					
			前年度からの繰越額					
			総人件費		①	296		
	総コスト		⑥	12,170				

⑤事業の評価	【事業の成果】	営農組合組織の経営安定化に寄与することができた。 集団転作を実施している地区で、米の生産調整目標が達成できた。	総合判定
			A 順調に進んだ

集団転作に取り組む営農組織の継続と新規設立を促進する必要がある。

【改善の方向性】  
鈴鹿農業改良普及センター、鈴鹿農業協同組合等の農業関係機関と連携し、集団転作に取り組む組織の継続と拡大を促進する。

事業目的の妥当性: 適切 | 有効性: 適切 | 最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二